

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 9 月 26 日

「潰瘍性大腸炎における血清 LRG(ロイシンリッチ $\alpha 2$ グリコプロテイン)と組織学的活動性 (Geboes score)との相関性について」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6614
研究課題名	潰瘍性大腸炎における血清 LRG(ロイシンリッチ $\alpha 2$ グリコプロテイン)と組織学的活動性 (Geboes score)との相関性について
所属(診療科等)	消化器内科
研究責任者(職名)	土屋智章(大学院生)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	潰瘍性大腸炎における血液マーカーである LRG と組織学的な活動性の相関性を明らかにすること
対象となる方	2022 年 5 月 1 日～2024 年 7 月 31 日に潰瘍性大腸炎で当科通院中の方で内視鏡検査および組織診を施行された方。
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、血液、組織など
研究方法	過去の診療記録、保存血清を使用し、上記の内容を収集し、組織所見と血液マーカーの LRG との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 土屋智章(大学院生) 電話:91779

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場

合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使っていただくことがあります。